

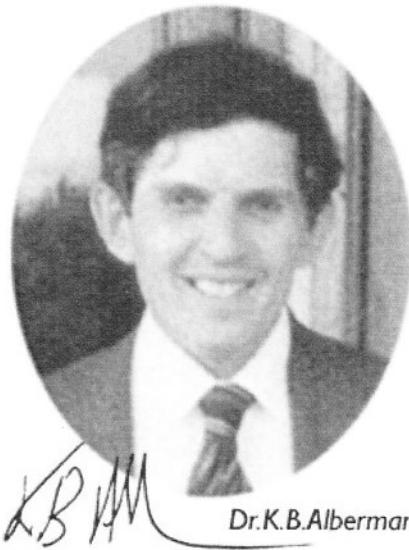


# The history of KERODEX Cream バリアクリーム～ケロデックスの誕生

第二次大戦の終わり頃。当時最先端の工業先進国イギリスでは、男手が少なくなつた工場を支える女性たちが「手荒れ・肌荒れ」に悩んでいました。

この悩みを解決しない限り、労働者の士気を高めることはできないと考えた国家当局は、半官半民のプロジェクトチームを結成。皮ふと刺激物の関係はもとより、作業性を向上させるためには何が必要かという研究が重ねられました。

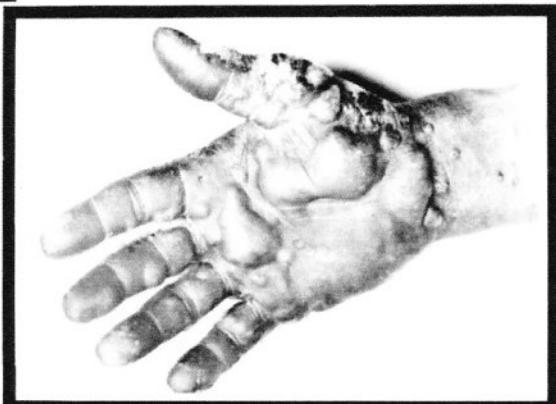
皮ふが荒れてしまってから、いかにケアをしても意味がなく、やがては働き続けることができなくなってしまう」という難問を解決するために開発されたのが、仕事前



K.B. アルバーマン博士

ケロデックス クリーム開発者  
株式会社 佐鳴 技術アドバイザー

## He took no precautions!



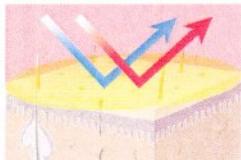
use the right barrier cream  
and cleanser to protect  
your skin and health

Issued by Kerodex Limited Industrial Health Section  
Inoxa House, 436 Essex Road, London, N1 3PL Tel: 01-226 6601

に塗ることで皮ふを保護するという新しい考え方のバリアクリーム「ケロデックス」です。

戦後、さらに工業が発展すると多種多様な溶剤が使われるようになり、「肌荒れ」は女性だけの悩みではなくなりました。一方今日では、あらゆる職場で衛生が重視され、頻繁な手洗いを必要とするお仕事においても肌荒れが大きな課題となっています。

こうして半世紀以上にわたり、業種を問わず働く人々の「手助け」を続けている「ケロデックス」は、1960 年代前半に(株)佐鳴によって日本国内で輸入販売が開始され、1976 年からは医薬部外品として国内製造されています。



# About Barrier Cream

## バリアクリームとハンドクリームの違い

肌荒れのケアとして使われるものとしては脂分を補う「ハンドクリーム」が一般的ですが、毎日のお仕事が肌荒れの要因となる場合、事後のケアだけでは問題の解決はできません。荒れてはケアをするという悪循環を繰り返しているうちに、最終的にはお仕事自体ができなくなるという結果になるケースも少なくないでしょう。

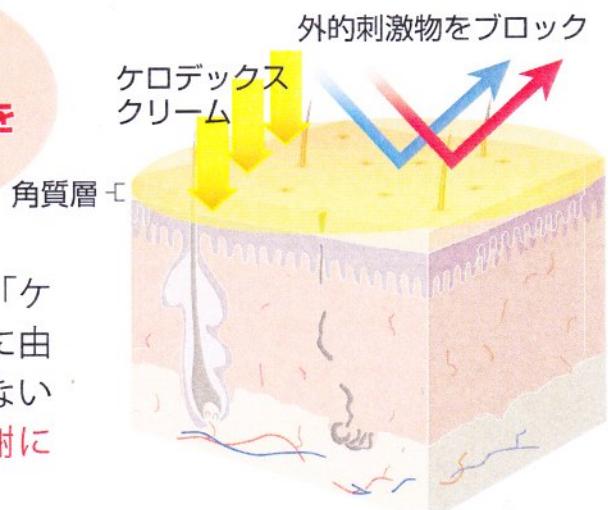
「バリアクリーム」は、こうした悪循環を断ち切るため、お仕事前に塗っていただき、刺激物から皮ふを保護することを目的としています。

「バリアクリーム」自体に荒れた肌を治す成分は入っていませんが、新たな刺激物からお肌を保護することで、皮ふが持つ自然の治癒力を高め、お仕事を休むことなく健康なお肌を維持することが可能となります。

また、一般的な「ハンドクリーム」は効能・効果を表示することは法律的にできない化粧品ですが、「バリアクリーム／ケロデックス」は、明確に皮ふの保護をうたうことができる医薬部外品です。

使用目的	使用部位	使用のタイミング
通常の ハンドクリーム	力サついた手に油分等で潤いを与える  皮ふを外的刺激から保護する	手  手足、首筋など全身
バリアクリーム KERODEX Cream  	クリームが角質層に浸透し見えないバリアを形成します！	作業後  作業前

「ケロデックス」という商品名は、ギリシャ語の「ケラス (KERAS) = 皮ふの角質」を意味する言葉に由来しています。皮ふの角質層に浸透し、見えないバリアを形成。浸透したクリームは新陳代謝によって、約3~4時間で自然に抜け落ちます。





# Safety of KERODEX Cream ケロデックスの安全性と成分

## 急性毒性試験 LD50 検査済 | 食品工場でも幅広く使われています

「LD50」とは、「Lethal Dose, 50%」の略で投与した動物の半数が死亡する用量を意味した物質の急性毒性の指標です。

通常は動物の体重 1kg 当たりの投与重量 mg (mg/kg) で表示され、LD50=50mg/kg 以下程度が「毒物」、LD50=300mg/kg 以下程度が「劇物」に指定されているように、投与重量が多ければ多いほど、その毒性は低いことを示しています。

この急性毒性試験において、「ケロデックスクリーム」は「塩」や「砂糖」よりも毒性が低いという結果が得られています。

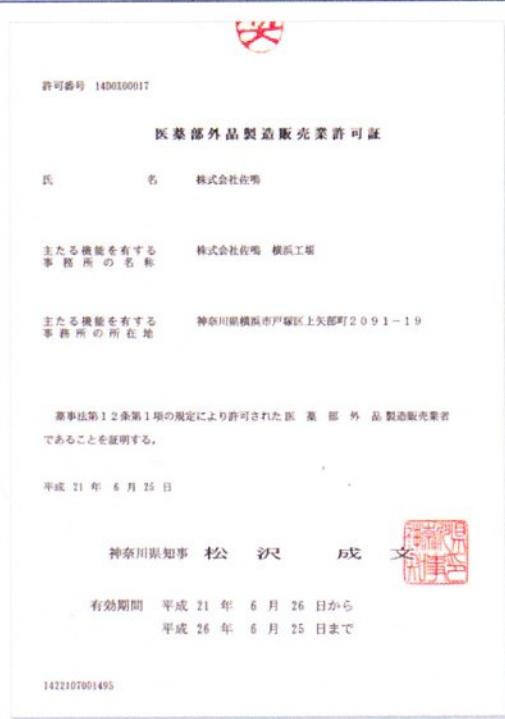
### 食品添加物とケロデックス クリームの LD50 値

次亜塩素酸ナトリウム	LD50	=12mg / kg
カフェイン	LD50	=300mg / kg
塩	LD50	=4,000mg / kg
砂 糖	LD50	=30,000mg / kg
ケロデックス クリーム	LD50	>42,000mg / kg

(食品分析センター 第 19030062 号)

## 成分について | 製品安全データシート (MSDS) 不要の医薬部外品です

ケロデックス クリーム 製造承認番号:  
01D0000000002526



「ケロデックス クリーム」は薬事法の定めに基づき、厚生労働省より「医薬部外品」の承認を受けている製品であり、当製品は行政指導による製品安全データシートを必要とする危険有害性を持った製品には該当いたしません。

また、成分にシリコーン、ステロイド、牛由来成分は含まれていません。

-----  
〈成分〉 酸化亜鉛 \*、ワセリン、パラフィン、流動パラフィン、セタノール、セトステアリルアルコール、ラウリル硫酸ナトリウム、パラオキシ安息香酸メチル、ベンガラ、精製水 他 5 成分

\* は「有効成分」 無表示は「その他の成分」



# Work characteristics of KERODEX Cream プロ用に開発された作業性

## 気になるニオイがないベタつきがないことがプロ用保護クリームの条件

皮ふをバリアするために、塗布のタイミングは「仕事の前」である必要があります。

しかし、せっかく肌荒れを防ぐことができても「手が滑る」、「つっぱり感がある」というような事が起こってしまうと作業性

は悪くなってしまいます。

また、食品関係のお仕事においては食品へのニオイ移りは絶対に避けなければなりません。

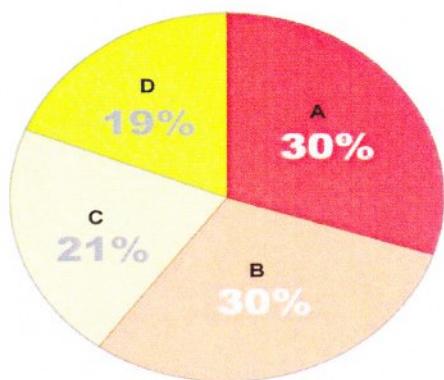
## プロ用バリアクリームとしての条件を満たしているのはケロデックスだけ

製品名	区分	塗布のタイミング	性状	ベタつき度	臭い
ケロデックス クリーム	医薬部外品	仕事の前	クリーム	なし	なし
PWクリーム	医薬部外品	水仕事前	クリーム	強く残る	香料強い
PCクリーム	医薬部外品	水仕事前	クリーム	強く残る	なし
D C	化粧品	仕事の前後	ムース	あまり残らない	強い
YSクリーム	医薬部外品	仕事の前	クリーム	強く残る	多少あり
Kクリーム	医薬部外品	仕事の前	クリーム	あまり残らない	なし
Mリーム	医薬部外品	仕事の前後	クリーム	かなり強い	なし
TPJ	化粧品	仕事の前	乳液	多少残る	なし
HCC	化粧品	仕事の前	ジェル状	あまり残らない	多少あり

## ケロデックスご愛用者の声

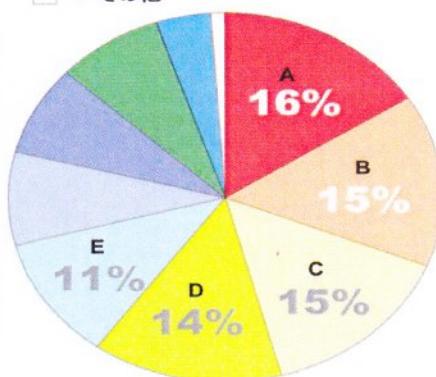
### Q. 愛用歴は?

- A ■ = 10年以上
- B □ = 3年以上~10年未満
- C △ = 1年以上~3年未満
- D ▲ = 1年未満



### Q. ケロデックス クリームを使う理由は? (複数回答可)

- A ■ = 肌アレ予防効果が実感できるから
- B □ = 水仕事などしても保護効果が約3~4時間は持続するから
- C △ = 仕事前のバリアクリームだから
- D ▲ = ニオイがないから
- E ▲ = ベタソキがないから
- = 安心して安全に使用できるから
- = いままでずっと愛用しているから
- △ = スッとした肌に浸透し、よくなじむから
- ▲ = 友人もお勧めの品だから
- = その他



多人数での使用に適したポンプタイプ(詰替式)



# How to use KERODEX Cream

## 効果的な使い方とご注意／保管期間

### 荒れやすい手肌に擦り込むだけ

「ケロデックスクリーム」の使い方は極めて簡単です。よく洗った手肌に擦り込むだけでOK。汚れたままや塗れた状態で塗ってしまうと、クリームが角質層に浸透しにくいで保護効果が薄れてしまいます。



塗布部分を石けんと流水で、よく洗い清潔にします。



きれいなタオルなどで、皮ふの水気をよく拭きります。



クリームを適量とります。  
使用量の目安:両手の場合  
約0.5~1g



30秒から1分ほどかけて、  
よくすり込みます。

### 使用上のご注意

使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激などの異常があらわれた場合は使用を中止してください。

すでに荒れてカサついた手肌に塗布しても問題はございませんが、前述のような症状が出た場合には、直ちに使用を中止して、専門医にご相談ください。

肌荒れをほ直す成分は入っておりませんので、傷口には塗らないでください。

### 保管上のご注意

ご使用後はしっかりとフタを締め、クリームが乾燥しないようにご注意ください。

極端に高温・低温の場所、また直射日光のある場所には保管しないでください。とくに夏場は車の中に放置しないようご注意ください。



直射日光厳禁

### 推奨保管期間は、未開封の状態で3年間

推奨保管期間を越えた製品や開封後の製品につきましては、配合されている成分の極端な変質などは起こりにくいですが、含まれる水分量の減退によりクリームが固くなり、使用感が変化することがございます。この場合には、塗りづらくなりますが、ご使用いただいてもとくに問題はございません。



# Test of KERODEX Cream 汚れ落ち性能 | 墨汁塗布テスト

## 刺激物だけでなく、汚れも寄せつけません

角質層に浸透し、刺激物からお肌を守るケロデックス クリームは、同時に細かな汚れも寄せつけず、たとえ汚れても汚れの粒子が深くは浸透しませんから、容易に落とすことができるのも大きな特長です。

ご存知の通り、墨汁が手肌に付くと石けんで洗い流しても、なかなかキレイに落とすことができません。

下の写真は、ケロデックス クリームを塗った手と塗らなかった手に、スポンジに染みこませた墨汁を 5 秒間押しつけた後、水で流した結果です。

水で流した際には、とくにこすってはいませんが、ごらんの通り、ケロデックス クリームを塗った手は墨汁がほとんど流れ落ちてしまいます。



※上記の結果は自社テストによるもので、結果には個人差がございます。